

平成28年度学校自己評価システムシート (県立大宮東高等学校)

目指す学校像	文武両道を旨とし、正義感溢れる心身ともに健康な生徒を育てる学校
--------	---------------------------------

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の能力を最大限に引き出す授業を実践し、確かな学力の定着を図る。 2 組織的・計画的なキャリア教育を通して、生徒が主体的に進路を実現できる能力を培う。 3 生徒指導の充実と部活動等の活性化を図り、高い規範意識と豊かな人間性を持った生徒を育成する。 4 保護者や地域と密接に連携し、地域に信頼される開かれた学校づくりをする。
------	---

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※ 学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	4名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	11名

学校自己評価							学校関係者評価	
年度目標				年度評価(1月31日現在)			実施日 平成29年2月10日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	<p>□現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習時間の確保では、朝勉強はじめ、あらゆる生活場面から工夫する指導により、大幅な向上がみられた。今後も指導を継続し、定着を図る必要がある。 <p>□課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかる授業の実現に向けた授業改善・授業研究の一層の充実。 ・確かな学力確立に向けた、自主的な学習態度の育成と定着。 	生徒の主体性を育む学力向上の取組	<ol style="list-style-type: none"> ①教員の一層の授業研究、改善を推進する。 教員アンケートの実施。 授業アンケートの活用。 ②学校全体で行う8:30から10分間の朝勉強を含め、授業以外で毎日1時間以上の学習に取組ませ、学習に対する意識の向上と定着を図る。同時に、「授業以外の学習時間」が確保できるように環境整備を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> ①教員の授業満足度。 生徒、保護者の授業満足度。 ②主体的に授業に取り組む生徒の割合。 生徒の平均学習時間。 学習環境の整備状況。 	<p>当初の目標を概ね達成できた。</p> <p>①教員授業満足度78%。アンケートでは、授業準備時間不足の指摘がある一方で授業改善実践例も示された。生徒の授業満足度76.9%(-4.5)保護者の授業満足度87.8%(+0)であった。</p> <p>②主体的に授業に取り組んだ生徒の割合71.5%(-2.5)平均学習時間1時間以上40.5%(-4.6)。学習環境整備として社会科教室開放、補習授業等を実施。</p>	B	<p>生徒の授業満足度は、昨年度比-4.5%となり授業に対する期待が高まっている。解りやすい説明を求める声も多くあり、限られた授業準備時間内で効率よく授業改善を目指すため、情報共有や授業研究などの対策を各教科の来年度目標に位置付けて取り組む必要がある。</p> <p>主体性の育成、授業以外の学習時間確保、学習環境の整備についてはあらゆる可能性を研究・追求しつつ継続する。</p>	<p>本項目に対する学校側の取組は評価できる。生徒が授業に何を求めているのかりサーチを継続し、その結果を受けた授業改善に取り組んで欲しい。生徒にとって解りやすい授業を行って、しっかり集中させて欲しい。</p> <p>家庭学習の時間が確保できていることは素晴らしい。</p>
2	<p>□現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多岐に渡る進路希望に対し、3年間を見通した進路指導事業を安定的に実施できている。 ・生徒、保護者とも進路指導満足度は比較的高い水準である。 <p>□課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一人の可能性や適性に応じた、より高い進路実現を目指す必要がある。 ・多様な進路希望に応えるため、さらなる指導力向上を図る必要がある。 	生徒の可能性と主体性を引き出す進路指導の充実	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒、保護者への十分な情報提供を行うとともに、学校全体での組織的かつ3年間の継続的な進路指導を実践する。 ②生徒の可能性や適性を見極め、進路実現に導くなど、全教員の指導力向上とキャリア教育の充実を図り生徒の進路意識を向上させる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①進路だより等の発行回数。 生徒の主体性を育む進路行事等の実践。 ②教員研修の実施。 生徒の進路希望状況。 進路指導に対する生徒・保護者の満足度。 	<p>当初の目標をほぼ達成できた。</p> <p>①進路だより等の発行が3学年で計31通(6)発行され生徒、保護者に有益な情報が提供された。進路指導部と各学年が連携し進路見学会、講演会、模擬授業、進路フェア等在籍3年間を見通した体系的な進路行事が計画通り実施された。1月までに91.2%(+0.4)の3年生が進路決定した。大学・短大54.1%(+5.2)専門学校28.5%(8.1)就職(民・公)17.4%(+4.5)。</p> <p>②教員研修を2回実施。専門学校受験(5月)指定校推薦入試(11月)。生徒の進路指導満足度は70.1%(-5.1)、保護者の進路指導満足度は83.6%(+1.1)。</p>	A	<p>情報提供と3年間を見通した進路指導行事については、さらなる改善と安定実施を目指して分析やシステム化を目指していく。</p> <p>生徒の可能性や主体性を引き出す指導については、より高い目標を意識し実現する生徒が増え、一定の成果を上げた。今後も、進路について高い目標が持てるよう進路指導部と学年が連携し、早期からの指導を行うとともに、研修等により教員の指導力向上を推進していく。</p>	<p>進路決定まで様々な情報提供が行われており、評価できる。</p> <p>個々の生徒に沿ったキャリア支援が期待されており、教員研修の充実、スキル向上は今後も望まれるところである。</p>
3	<p>□現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣等は概ね確立しているが、自転車危険運転等の苦情も稀にある。 ・8割の生徒が運動部に所属し、県大会や関東大会等で活躍している。文化部活性化と応援体制強化は結果に結びついていない。 ・生徒の行事への関心は高い。 <p>□課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より一層の規範意識の育成。 ・部員の主体性を育み、自己実現としての競技実績を向上させる。 ・文化部活動の活性化を図る。 	<p>規範意識を高める生徒指導の充実</p> <p>豊かな人間性を育て、目標に向かって努力する部活動と学校行事の活性化</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒指導部・学年・家庭の連携による生活指導と交通安全指導を徹底する。 ②文部科学省「部活動指導工夫改善事業」や部活動顧問の指導力の向上などにより、関東大会等上位大会への出場実績を維持・向上させるとともに、文化部活性化を図り、応援体制を強化する。体育祭、文化祭等の行事の機会を活用し、生徒自治や主体性を育てる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①指導件数、交通事故数。 交通安全指導の充実。指導内容及び回数。 ②部活動実績。 長期的視点に立った、応援強化に係る文化部員数の確保の取組。 生徒、保護者の部活動満足度。 生徒の学校行事満足度。 	<p>指導対象となった生徒数が昨年を下回った。</p> <p>①生徒指導部・家庭連携以上4件6名(0,-5)登下校時の交通事故数は13件(+1)であった。生徒主体性効果的模範の自転車マナーアップ講習会、立寄指導(月1回)、PTA交通安全指導(年間3回)を計画通り実施した。評価指標上の成果に結びついている。</p> <p>当初の目標をほぼ達成した。</p> <p>②関東・総体県予選8位以上50件(+21)、関東出場件21(+8)、全国総体出場4件(+1)、県立野球選手権大会4件、昨年を大きく上回る実績をあげた。文化部員数確保では学校案内校長メッセージの記述、学校説明会、中学校説明会、整髪用具等導入を呼びかけた。部活動満足度は生徒75%(-2.4)、保護者89.1%(+3.3)、生徒学校行事満足度は(文化祭体育祭平均)85.6%(-5.6)。</p>	A	<p>校内組織連携のもと十分な生徒指導体制がとれた。自転車の危険運転など地域でのマナーへの苦情が稀にあり、引き続き生徒指導部の指揮により、全教職員共通理解のもと、継続して啓発に取り組む。</p> <p>部活動は各顧問とも指導力向上に努め関東大会100名超え等の成果を得た「部活動指導工夫改善事業」が今年度で終了するが学校として関係機関との契約を結んで継続を目指す。文化部部員数確保については、継続課題として取り組む。</p> <p>生徒行事満足度は、高水準で推移しているが昨年比ではマイナスポイントとなった。生徒会中心に更なる工夫を講じる。</p>	<p>特別生徒指導や交通事故が起きておりとても残念である。規範意識の啓発活動は、今後も特に力を入れて継続してほしい。</p> <p>文化祭、体育祭など生徒が燃えるものを大切に、地域を巻き込んで発展させてほしい。</p> <p>運動部活動の成績は素晴らしく、今後も期待している。関東大会から上を目指すには、教えられたことだけでなく、生徒自身が工夫して取組めることが必要となる。伝統を受け継ぐだけでなく、一歩進めることが大切である。</p>
4	<p>□現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な方法、機会を通じて情報発信に努めている。 ・小学校や近隣機関等の交流、学校評価懇話会を通して開かれた学校づくりを推進している。 <p>□課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の理解を深める広報活動の一層の推進と志願者数確保。 ・地域の中で生徒の活躍の場を少しでも多く確保する。 	地域に信頼される開かれた学校づくりの推進	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒募集と中高連携の取組の充実、改善を図る。 ②ホームページやメール配信などを通じたタイムリーかつ的確な教育情報の発信等広報活動の推進。 ③交流、ボランティア等、地域における生徒の活躍の場を確保、実施する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①学校説明会参加者数及び志願者数の増加。 ②ホームページ更新回数、アクセス数。メール配信数。 ③生徒の地域における活躍状況。 	<p>当初の目標をほぼ達成できた。</p> <p>①学校説明会参加者数2,502名(+176)、12月15日現在の志願者数410名(+41)普通科1.21倍(+0.05)、体育科1.51倍(+0.35)であった。</p> <p>②ホームページ今日の出来事更新回数77回(-23P)、7件数447,529回(-75,166)、メール配信数62回(+5)</p> <p>③小学校交流(11月近隣3校111名)、病室ボランティア(12月大宮共立病院80名)、野球部等の清掃活動、カントリー部の近隣機関へ参加。その他対外的演奏楽部老人施設公演、軽音楽部の公民館公演等予定あり。</p>	A	<p>生徒募集については、全教職員体制で学校説明会、中学校訪問、学習塾訪問・個別相談会等に取り組み成果に結びついており、継続して取り組んでいく。</p> <p>ホームページ今日の出来事更新回数については昨年を下回ったが、今後も有効な情報発信を継続する。</p> <p>交流、ボランティアについては、学校行事の他にも部活動単位で取り組んだ。部活動顧問会議で拡充の可能性を探る。</p>	<p>地域の方々とのつながりは、とても大切。関心も高い。創成期比でマナーは格段に向上しており、今後も継続して取り組んで欲しい。大宮東高校からの情報発信を楽しみにしている。地域へは自治会、回覧板を活用し、公民館にはポスターを掲示するなど効果的である。</p>